



3月

学校だより

令和3年2月26日
横浜市立八景小学校
〒236-0021
横浜市金沢区泥亀1-21-2
TEL 045-781-2434
校長

ありがとう 六年生

学校長

校庭の紅梅・白梅の甘い香りが春を感じさせる季節となりました。八景小学校の職員玄関横の梅の木にもメジロやつぐみが姿を見せ、楽しませてくれています。また、梅の木の下にはふきのとうがいくつも顔を出し、春を告げてくれているかのようです。

春の訪れは嬉しくもあり、別れの季節の到来に淋しくもあり。あっという間に2月も過ぎ、六年生の卒業が近づいてきました。今年も校長室で「卒業記念校長室ランチ」と称して、六年生との会食を楽しんでいます。例年は6人ずつくらい校長室に招いて、おしゃべりをしたりサイコロを振って出た目の質問に答えるサイコロトークをしたりしながら楽しいひと時を過ごすのですが、今年度は新型コロナの感染予防対策を取りながらの実施となりました。一回3～4人を招き、校長室のテーブルにはアクリルパネルを置いて、給食を食べている間はおしゃべりなしでひたすら黙々と食事をします。食べ終わったらマスクを着けて食器とテーブルを片付け、それからサイコロトークを始めます。質問の内容は「八景小学校での一番の思い出」や「中学校でやりたいこと・将来の夢」「担任の先生やクラスの良いところ」など、話しやすいものから「誰も知らない私の秘密」という難問まであります。子どもたちの反応が楽しく、意外な一面を知ることもあります。今年度は一緒に過ごす時間が短かった六年生ですが、1組も2組も、自分のクラスが居心地がよいと感じ、楽しく学校生活を送っていることが伝わってきました。

2月25日(木)には、六年間で学習してきたことを発展させて「卒業を祝う会」が開催されました。学年目標の「喜笑添結(きしょうてんけつ)」をテーマに、ダンスや研究発表、合奏、特技披露など、凝縮されたなかにもこの学年らしさが光る会になりました。

準備を手伝った先生が「物だけ揃えてあげれば、あとは全部自分たちで動けるからすごい!」と感心していました。自分たちで考え、工夫して、どんどん行動できる立派な六年生に成長しました。新型コロナで学校生活が停滞してしまいうようななか、その雰囲気打破して、どんどんリードしてくれたのが今年度の六年生でした。ありがとう六年生。困難にぶつかったら、それは新しいことを見つけるチャンスかもしれない。そう教えてくれたのはあなた方です。



これからも仲間と一緒に考え、工夫して、素敵な経験を積んでいってください。後輩は、そんな先輩たちに憧れ、もっとすごい六年生になりたいと思っています。それが八景小の伝統になると思います。

今年度の卒業式は六年生と保護者は1名、教職員で執り行います。在校生、来賓の方々にはご参列いただかず残念ですが、心を込めて六年生を送り出したいと思っています。

今年度も本校の教育活動にご理解ご協力いただき、ありがとうございました。